

葦

大阪発達総合療育センター機関紙
第57号 2025年 秋

社会福祉法人 愛徳福祉会

大阪発達総合療育センター

Osaka Developmental Rehabilitation Center

保険医療機関 南大阪小児リハビリテーション病院



INDEX

・特集に寄せて 船戸 正久	1	・リレーエッセイ	3
・特集に寄せて 川端 秀彦	1	・皆さまのご支援に心より	
・プレーリーくんについて	2	感謝申し上げます	4
・子どもたちの今を発信しています!		・寄付金と寄付物品	4
#Instagram、更新中!	3	・職員研修実施状況	4

■特集に寄せて

社会福祉法人 愛徳福祉会

理事長 船戸 正久



■特集に寄せて

南大阪小児リハビリテーション病院

院長 川端 秀彦



昨年、第49回日本重症心身障害学会学術集会で当センターの整形外科御勢医師に教育講演：「重症児・者の側弯症とDSB「プレーリーくん」の適応」をお願いしました。今までの使用経験や研究データをまとめていただいたもので、年齢による側弯症治療の方針や手術治療も詳細に解説していただき大変好評でした。今回は、その「プレーリーくん」の紹介です。

「プレーリーくん」は、2007年に当法人の梶浦初代理事長がボバース概念に基づき開発(特許4747327号)し、市村元看護監が背筋をピンと伸ばしたプレーリー・ドッグのイメージから「プレーリーくん」と命名しました。私自身も、今までの固い柔軟性のない体幹装具とは異なり、小さな子どもさんもしやがらず比較的長い時間装着していることに、驚いています。これも高い技術を提供していただいている義肢装具科のスタッフのお陰です。

最後に一言、皆さまの温かいご寄付のお陰で、ふたばの園庭にテラス屋根を設置できました!心から感謝申し上げます。

本号は2025年の秋号ですが、季節は移りゆかず連日猛暑の異常気象が続いています。大阪におけるデータを調べてみますと今年は猛暑日、真夏日とも観測史上最多を記録していました。この記事執筆している時点で猛暑日は年間45日、真夏日は100日となっており、いずれも歴代記録を大幅に更新しています。ちなみに6月から8月の平均気温も史上最高値で28.8℃だそうです。

今回は当センターで開発されたDynamic Spinal Braceの紹介記事を採用しています。今さら改めて伝えることもないはずなのですが、センター職員の若返りにより、その誕生の経緯についてご存じない方が増えてきているのではということで特集のひとつとしました。

もうひとつの特集はSNSです。特にinstagramに力を入れています。これは逆に若い方々にはなじみのメディアですので、ぜひfollowしていただきたいです。投稿してみようという方・部署があれば広報委員会の方にご連絡下さい。こうした日常の発信がセンターを広く知って頂くことに非常に役立つと思います。

季節の話に戻りますが、夜になると虫の音も聞こえてきています。職員の皆様、もうひと頑張りです。健康の自己管理をよろしくお願いいたします。



プレーリーくんについて

医療技術部長 兼 整形外科医長 御勢 真一

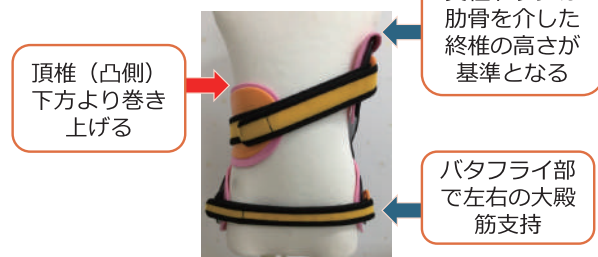
脳性麻痺児、特に歩行不能な痙性四肢麻痺の場合、6才頃までは筋緊張亢進に伴う股関節亜脱臼・脱臼が整形外科的治療の中心となります。股関節治療が一段落した7才頃からは側弯が出現し、成長期に一気に進行します。側弯が進行しますと、坐位姿勢が保持しにくくなる以外にも呼吸器機能・消化器機能低下などの一因となります。通常、Cobb角50度を超える側弯の場合は外科的治療が適応となりますが、健康状態・てんかんなどを伴うために手術までのハードルが高いです。当院では、脳性麻痺を中心とした障がい児・者に対してのリハビリテーション治療の一環として装具治療を行ってきました。そのひとつに2007年に名誉理事長梶浦一郎先生がボバース概念に基づき開発しました。脊柱側弯変形に対するプレーリーくんを使用開始

してから15年以上経過しました。この装具は本人のみならず両親など介護者の意見も取り入れながら、装着しやすく圧迫感の少ない装具を作る工夫を行ってきました。衣服着脱は困難となりますが比較的受け入れやすく、坐位姿勢改善や生活機能の向上を実現しています。



○構造的特徴 1

・3点支持を基本とした装具



○構造的特徴 2

【固定】ではなく【撓み】を利用



子どもたちの今を発信しています！ #Instagram、更新中！



広報委員会 徳丸 晴香

私たちの法人ではInstagramでの情報発信をしています。

投稿には、四季折々の行事や日々の活動を通して、子どもたちの「楽しい！」があふれる瞬間を、写真や動画でお届けしています。おやつタイムやさまざまなゲーム、季節の工作の様子に加え、近年力を入れているボッチャの取り組みなども紹介しています。

わたちがInstagramを始めたのは、活動の様子をもっと身近に感じてもらい、子どもたちの

成長や笑顔が多くの方の心に届いてほしいと願ってのことです。「ここにも、こんな笑顔があるんだな」と感じてもらえるだけでも、それが誰かの小さな励ましや希望につながるのではないかと思います。ひとつの投稿が、誰かの心を明るくしたり、明日を前向きに過ごすきっかけになったりするかもしれない。そんな思いを大切にしながら、これからも一つひとつ丁寧に発信していきたいと思っています。

楽しいコンテンツ盛りだくさんのわたちのInstagram。ぜひお気軽にのぞいてみてください。フォローやコメントも、お待ちしております！



リレー エッセイ

フェニックス3階病棟
理学療法士 荒谷 崇帆



こんにちは。フェニックス3階病棟 理学療法士の荒谷です。
突然ですが皆さんは何を楽しみに生きていますか？

ぼくは、運動疲労や自然のエネルギーを調味料に、ご飯とデザートをとらふく食べることを楽しみに生きています！
ぼくにとっての運動はボルダリングです。室内で行う競技と

してのボルダリングを中心に、冬場はたまにですが岩場でロッククライミングをしたりしています。たくさん登りクタクタになって食べるご飯、岩場で自然に囲まれて食べるご飯には、何か特別なものがあり、最高の調味料としておいしさ100倍アンパンマンにしてくれます。

そんな幸せを感じることができる楽しいことを、3階のご利用者様に届けられるように日々関わっていきたくと思っています。

皆さんも、生活をより豊かに彩る楽しみをぜひ大切に。



皆さまのご支援に心より感謝申し上げます

このたび、皆さまからの温かいご支援・ご寄付により、ふたばの園庭にテラス屋根を設置することができました。心より御礼申し上げます。

今年も猛暑日が続き、水遊びは限られた時間しか行えませんでした。テラス屋根を設置したおかげで、例年よりも長く、子どもたちが安心して水遊びを楽しむことができています。

急な雨でも慌てることがなくなり、天候に左右されることなく、より安全な環境の中で、子どもたちの笑顔も一層広がっています。

保護者の皆さまをはじめ、ふたばを応援して下さる多くの方々のお気持ちが一いつになり、子どもたちの健やかな成長と、安心して過ごせる環境づくりへとつながっています。

これからも、子どもたちの未来のために、職員一同力を合わせてまいります。温かいご支援、本当にありがとうございました。



感謝

大阪発達総合療育センターへの御理解・御協力誠にありがとうございます

(R7.4~R7.6)

(R7.4~R7.6)

一般寄付金

月	寄付者（敬称略）	
4月	匿名 匿名	本園 本園
5月	楽基金 6件 国際ソロプチミスト大阪-中央	本園 本園
6月	大西瑞紀（尊） 匿名 藤鹿子 匿名 匿名 五十川旺利 楽基金 4件 三島壮翔	本園 本園 本園 本園 本園 本園 本園 本園

寄付物品

月	寄付者（敬称略）	物品名	
4月	匿名 匿名 匿名 川口奈美 匿名	ムートン オムツ おもちゃ SLB ラQ	本園 本園 本園 本園 本園
5月	匿名 匿名 匿名	座位保持椅子 おもちゃ 三角クッション	本園 本園 本園
6月	伊藤汐里 匿名 川口（奈美）天寿 安田史穂	絵本、短下肢装具 衣服 浮き輪 座位保持	本園 本園 本園 本園



職員研修実施状況

令和7年4月～7月

当センターでは、質の高いチーム医療の提供をめざして、様々な職員研修を行い、技術の向上と知識の蓄積を図っております。

実施日時	企画部署	研修名	講師	参加人数	場所
令和7年4月1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金) 9:00～17:30	教育研修委員会	令和7年度新入職員研修 (兼令和6年度中途採用者研修)	理事長 船戸正久他	28名	5階ホール
令和7年6月12日(火) 17:40～18:40	感染管理委員会 教育研修委員会	感染管理対策研修 「標準予防策について」	看護部 主任 感染管理認定看護師 小崎聖子	80名	5階ホール 他
令和7年6月21日(土) 13:30～17:30	教育研修委員会	新任主任研修	運営局 次長 宮崎春彦	8名	2階会議室
令和7年6月28日(土) 13:30～17:30	教育研修委員会	新任主任研修	運営局 次長 宮崎春彦	9名	2階会議室
令和7年7月9日(水) 17:40～18:40	教育研修委員会	「ブレイリーくんについて」	医療技術部長 御勢真一	67名	5階ホール 他
令和7年7月24日(木) 17:40～19:00	教育研修委員会	「福祉施設における今後のICT/AI活用について」	NPO法人だんでらいおん 理事長 久保哲哉氏 ICT担当 池田信宏氏	50名	5階ホール 他



大阪発達総合療育センター

URL: <https://osaka-drc.jp>

発行者・社会福祉法人 愛徳福祉会
発行責任者・船戸正久

- 南大阪小児リハビリテーション病院(保険医療機関)
- フェニックス
(医療型障がい児入所施設・療養介護事業・短期入所事業)
主として重症心身障がい児者
- わかば(医療型障がい児入所施設・短期入所事業)
主として肢体不自由児
- ふたば(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業)
主として肢体不自由児
- いばき(特定相談支援事業・障がい児相談支援事業)
- なでしこ(生活介護事業・児童発達支援事業)
TEL:06-6699-8731 FAX:06-6699-8134
〒546-0035 東住吉区山坂5-11-21
- 訪問看護ステーションめぐみ(指定訪問看護事業)
TEL:06-6699-8855 FAX:06-6699-8856
- ヘルパーステーションめぐみ(指定訪問介護事業)
TEL:06-7506-9223 FAX:06-6699-8856
〒546-0035 東住吉区山坂5-9-16

- 大阪発達総合療育センターあさしお診療所(保険医療機関)
- あさしお園
(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業・障がい児相談支援事業)
主として肢体不自由児
- ゆうなぎ園
(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業・障がい児相談支援事業)
主として難聴児
TEL:06-6574-2521 FAX:06-6574-2524
〒552-0004 港区夕風2-5-3
- さらり(共同生活援助事業・短期入所事業)
TEL:06-7501-0328 FAX:06-7501-0330
- ひなた(生活介護事業)
TEL:06-7501-0319 FAX:06-7501-0330
- みらい(放課後等デイサービス事業)
TEL:06-7501-0282 FAX:06-7504-0212
〒546-0035 東住吉区山坂5-12-5